

第1部 「私たちの家庭教育支援活動」

第2部 「学習プログラムを活用した楽しい講座の進め方」

《テーマ》 児童期の子どもの保護者を対象（Ⅲ－6）

「こんな時 どうする？」～家族・自立（子どもの心理、性格形成、自立心）～

テーマのねらい

- ・児童期の子どもとの親としての関わりを考える。
- ・子どもの様子をどれだけ観ることができているかを考える。
- ・褒められる事、励まされる事で、子どもの心は豊かに育つことを考える。
- ・親から認められることで、自信を持ち自分の事を好きになっていくことを話し合う。
- ・日常生活を振り返りながら、グループで考え、自分の意見を言う、他の人の意見を聞く。
- ・多くの意見の中から、自分なりの気づきを得る機会とする。

- ・ワークショップとは
- ・グループ分け
- ・アイスブレイキング

☆自己紹介

（地区・名前・「受講の動機、目指すもの」・誕生日4桁）



ワーク①

- ・「うちの子はどんな子？」特徴を教えてください。

（一番初めのお子さんの小学生の頃を思い出してください。）

「うちの子は〇〇な子です。」と時間内で、できるだけ多く書き出してください。

- ・いくつ出ましたか？
 - ・上に出したお子さんの特徴で「長所だと思う」「自慢できる」ことを○で囲んでください。
 - ・この中で、一つだけ選んでグループ内で、お子さんの紹介をしてください。
- 「うちの子は〇〇な子です。」

ワーク②

エピソード

「ただいまー！」元気よく帰ってきた翔太君。
「優人君と約束したから、行ってくる。」とゲーム機をリュックに詰めています。
お母さんは「えー？ 出かけるの？ まずは手を洗って。宿題は？」
「あとでー!!」とリュックを背負って出かけようとする翔太君のリュックをつかんで、お母さんは
「ダメ！宿題しなさい！」と怒っています。
翔太君は「後でやる。優人君が待ってる。約束したんだもん！」と言います。

さて、あなたならどうしますか？

(1) あなたならどのように声をかけますか？

どんな声掛け？ なぜそのような声掛けをするのか？

(2) みんなの意見を共有しましょう。

メモ（こんな声掛け、素敵だな。自分とは違った観点で驚いた声掛け等）

《振り返りシート》

本日の研修会を振り返って、何か気づいたこと、糸口はありましたか？